



ヤマノイモの実
をつける所
(右)
(下)赤い

ここ七塚原高原は、年末年始にかけて雪に覆われ霧下の日が続きました。鳥たちも動

あります。もうと強い風に吹き飛ばされて、春一番を待っているのかかもしれません。また、他人の木の枝に巻き付いて存在を誇示しているや

ります。ところがどうしたわけか、一月の下旬になつてもしつこ枝にぶら下がっているウリハリカエデとカラコギカエデがあります。そこにはどうしたわけか、一月の下旬になつてもしつこ枝にぶら下がっているウリハリカエデとカラコギカエデがあ

ります。春に畑の中で芽を出しているイロハカエデやウ

カエデがよく見られます。

マノイモの蒴果（さくか・熟すと房が裂けて実が飛び出す）があります。七塚原高原は、とくにヤマノイモの自生が多く、至るところの木の枝に蔓を巻きつけていますので、この時期に三枚羽のような実が風に吹かれています。

秋から初冬にかけて美しさを誇ったサルトリイバラやナカマドも、今は見る影もありません。そんな中、この寒さをものともせず、赤い実を照らしてクリスマスツリーのごと輝いています。とにかく厳しい冬は白と灰色のイメージがありますが、好奇の目と心を持つて外を歩いてみると、思わぬ発見があります。

いきものをまもる
16セツブンソウ

が守られている。

ここで気になるのが、生物

を保護するための管理地が、

自然の環境ではなく、植物園

と化してはいないかということである。確かに、春植物は

本来の生育地である落葉樹林

に類似した、下刈りなどの人

の管理下にある雑木林や山際を、新たに住み

かとして獲得してきた。そうした場所は里山

と呼ばれ、その重要性が指摘されている。し

かし、里山での人の行為が生活に密着した「自

然」であるの

に対して、単

に目的の生物

を守るためにだけの保護作業

は「人為」で

しかない。

私がかの湿原で感じた違

和感は、きっとこの人為

への疑惑に違いない。

“いきものをまもる”

ために、どこまでの人の

手が許されるのか。人の

管理が行き過ぎてしまつ

ては、もともとの自然が

失われたことにはならない

いか。本当の意味で“い

きものをまもる”ための

根柢に潜む大きな課題（保護と人為のジレンマ）

が、ここにある。

（環境保全課 半田信司）

雪原のあちこちに散らばる

好奇の目と心で思わぬ発見

自然界の旬



16冬に耐える木の実

ユリノキの実

落ちる木の葉や木の実がな
くなつた雪原のあちこちに翼
果（よくか・羽のついた木の
実が散らばっています。街
路樹に植えあるユリノキの
翼果が大量に落ちていてたり、
イロハカエデやトウカエデの
翼果がかすかに確認できたり
します。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていることも
あります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ
ているのかもしれません。

また、他人の木の枝に巻き付
いて存在を誇示しているや

す。とんでもない遠いと
ころに飛ばされていること
もあります。春に畑の中で芽を
出しているイロハカエデやウ
カエデがよく見られます。
リカエデとカラコギカエデが
どこがどうしたわけか、一
月の下旬になつてもしつこ
枝にぶら下がっているウリハ
リカエデとカラコギカエデが
あります。もっと強い風に吹
き飛ばされて、春一番を待つ<br